

障害種別、年齢別のハローワークにおける雇用状況について

障害者雇用については、雇用障害者数、実雇用率ともに過去最高を更新し、雇用障害者数は 49 万 5,795.0 人（対前年比 4.5%増）、実雇用率 1.97%（対前年比 0.05 ポイント上昇）と進展している。本レポートでは、障害者の就労状況について、障害種別・年代別にハローワークにおける新規求職者・就職件数をもとに整理を行った。

平成 28 年度の新規求職申込件数を 5 年前（平成 23 年度）と比較すると、労働市場全体（一般職業紹介状況）では▲28.1%と減少しているが、障害者は+16.3%と増加している。障害種別では、知的障害者は+15.4%、精神障害者は+49.9%と大きく上昇しており、身体障害者は▲11.6%と減少している。これは知的障害・精神障害の手帳所持者の数が増えていると共に、働く意欲を持つ障害者が増えていることによるものであると考えられる。（図 1、2）

ハローワークを利用した就職件数は、障害者全体では、40～49 歳が最も多く、次いで 30～39 歳となっている。これは一般職業紹介状況と同様の結果である（図 3）。他方で、障害種別で見ると、身体障害者は中高年齢層が多くを占め 50～59 歳で最も多くなる。知的障害者では 29 歳以下が多くを占め、年齢が上がるにつれて件数は落ち込む。精神障害者は一般職業紹介状況と同様の 40～49 歳で最も高くなっている。年代別の分布構成は障害種別により大きく異なる（図 4）。これは各手帳所持者の年齢別の分布傾向とも同様の結果である。

就職率と新規求職件数を障害種別で比較すると、身体障害者では 64 歳以下で新規求職者は減少しているが就職率は全年代で増加している。知的障害者においては 45 歳～59 歳では、件数が少ない中での比較ではあるが、就職率は大きく増加し若年層と同様の水準まで改善している。精神障害者においては、45 歳以上で新規求職件数が特に増加すると共に就職率についても改善している。なお、一般職業紹介状況においては 64 歳以下では新規求職件数は減少し、就職率は中高年齢層で増加している。ほとんどの年代・障害種別において障害者の就職率は一般職業紹介状況よりも高くなっている。（図 5）

問い合わせ先

職業安定局雇用開発部障害者雇用対策課
担当者名 鍛冶 直通：03-3595-1173

図1 新規求職申込件数の変化率（平成23年度と平成28年度の比較）

| 変化率 | 一般 | 障害種別計 | 変化率 | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| | | | 身体 | 知的 | 精神 |
| 年齢計 | ▲28.1% | +16.3% | ▲11.6% | +15.4% | +49.9% |
| 19歳以下 | ▲46.8% | +23.5% | ▲7.7% | +24.6% | +64.2% |
| 20～24歳 | ▲38.5% | +22.2% | ▲22.2% | +20.8% | +60.6% |
| 25～29歳 | ▲36.7% | +18.0% | ▲24.9% | +16.8% | +39.6% |
| 30～34歳 | ▲35.5% | +10.9% | ▲29.7% | +3.8% | +32.4% |
| 35～39歳 | ▲38.6% | +1.2% | ▲30.0% | ▲8.4% | +20.6% |
| 40～44歳 | ▲24.1% | +18.3% | ▲18.5% | +9.6% | +46.8% |
| 45～49歳 | ▲12.4% | +33.1% | ▲3.0% | +16.7% | +75.4% |
| 50～54歳 | ▲18.3% | +24.6% | ▲8.0% | +16.7% | +89.7% |
| 55～59歳 | ▲27.9% | +8.8% | ▲12.8% | ▲0.9% | +97.9% |
| 60～64歳 | ▲34.4% | ▲6.1% | ▲15.0% | +15.4% | +85.6% |
| 65歳以上 | +41.6% | +57.9% | +53.4% | +30.6% | +187.3% |

図2 障害者手帳交付台帳登録数の変化率

| | | 障害者手帳交付台帳登録数 | | | 新規求職申込件数 | | |
|-----------|-------|--------------|-----------|--------|----------|--------|--------|
| | | 平成23年度 | 平成28年度 | 変化率 | 平成23年度 | 平成28年度 | 変化率 |
| 身体 障害者 | 全年代 | 5,206,780 | 5,148,082 | ▲1.1% | 67,631 | 59,817 | ▲11.6% |
| | 18歳未満 | 107,936 | 102,391 | ▲5.1% | | | |
| | 18歳以上 | 5,098,844 | 5,045,691 | ▲1.0% | | | |
| 知的 障害者 | 全年代 | 878,502 | 1,044,573 | +18.9% | 26,707 | 30,814 | +15.4% |
| | 18歳未満 | 226,384 | 262,702 | +16.0% | | | |
| | 18歳以上 | 652,118 | 781,871 | +19.9% | | | |
| 精神 障害者 | 全年代 | 635,048 | 921,022 | +45.0% | 56,956 | 85,368 | +49.9% |

出典：

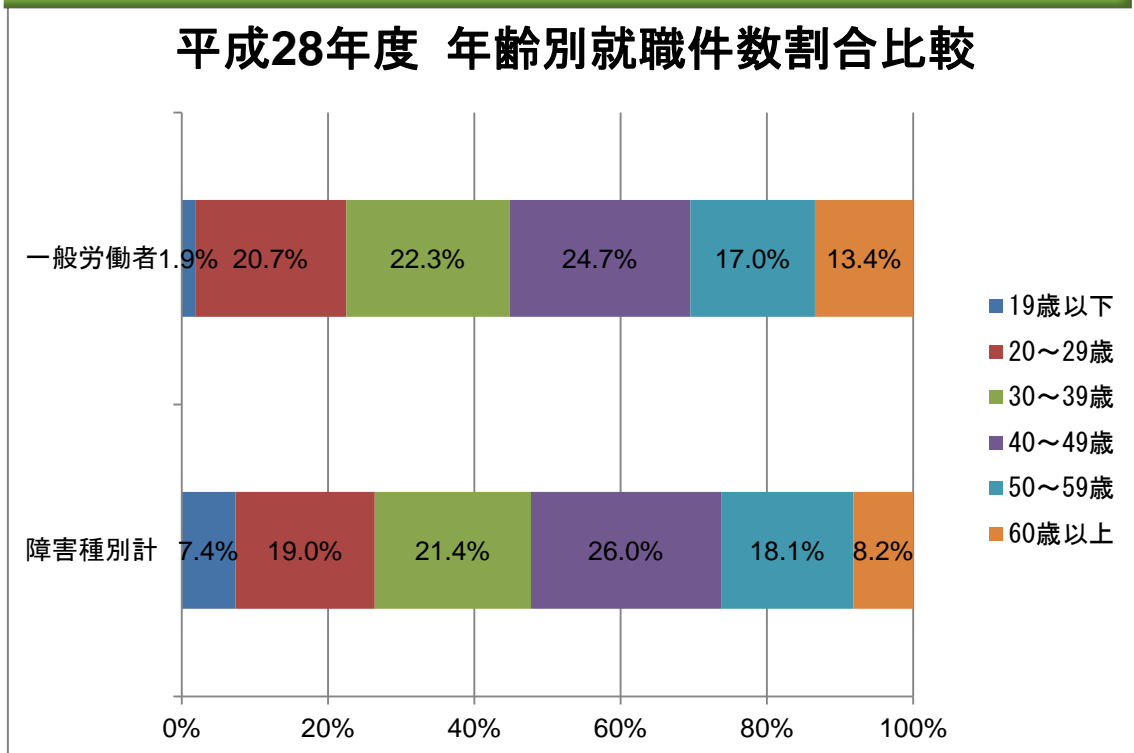
身体障害者手帳交付台帳登録数：福祉行政報告例

療育手帳交付台帳登録数：福祉行政報告例

精神障害者保健福祉手帳交付台帳登録数(有効期限切れを除く)：衛生行政報告例

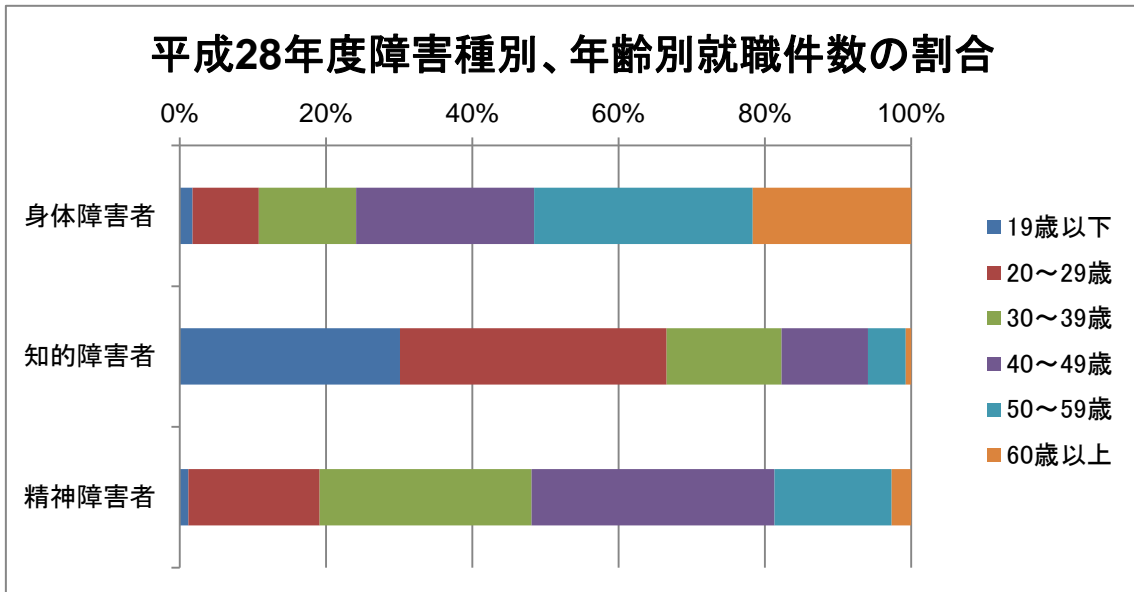
※精神障害者保健福祉手帳交付台帳登録数については全年代のみ公表されている。

図3 平成28年度年齢別就職件数割合比較

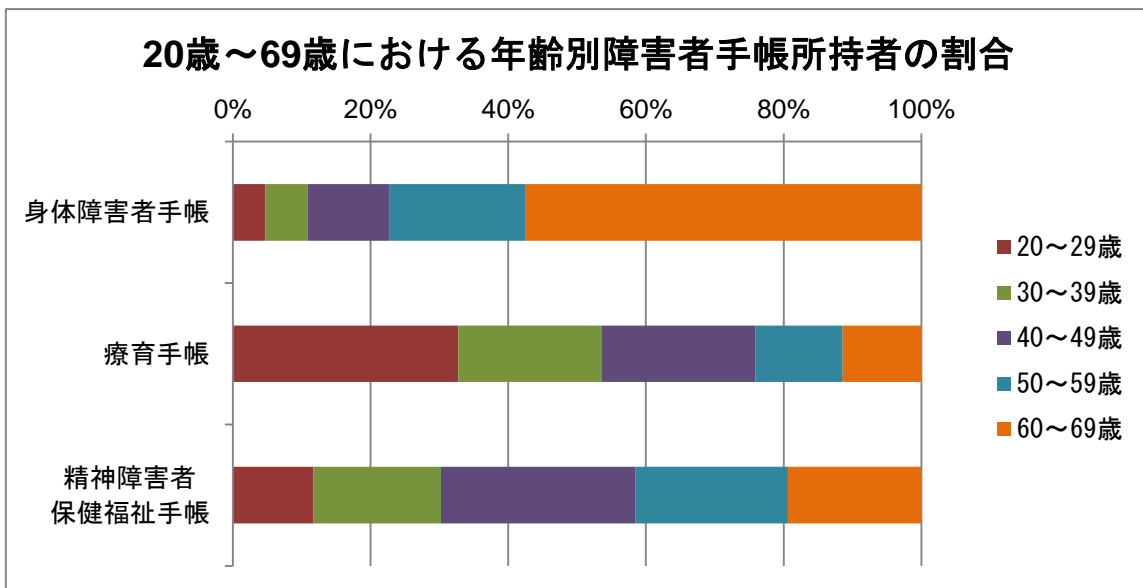


※（各年代就職件数）÷（全年代計就職件数）を比較

図4 障害種別、年齢別就職件数割合



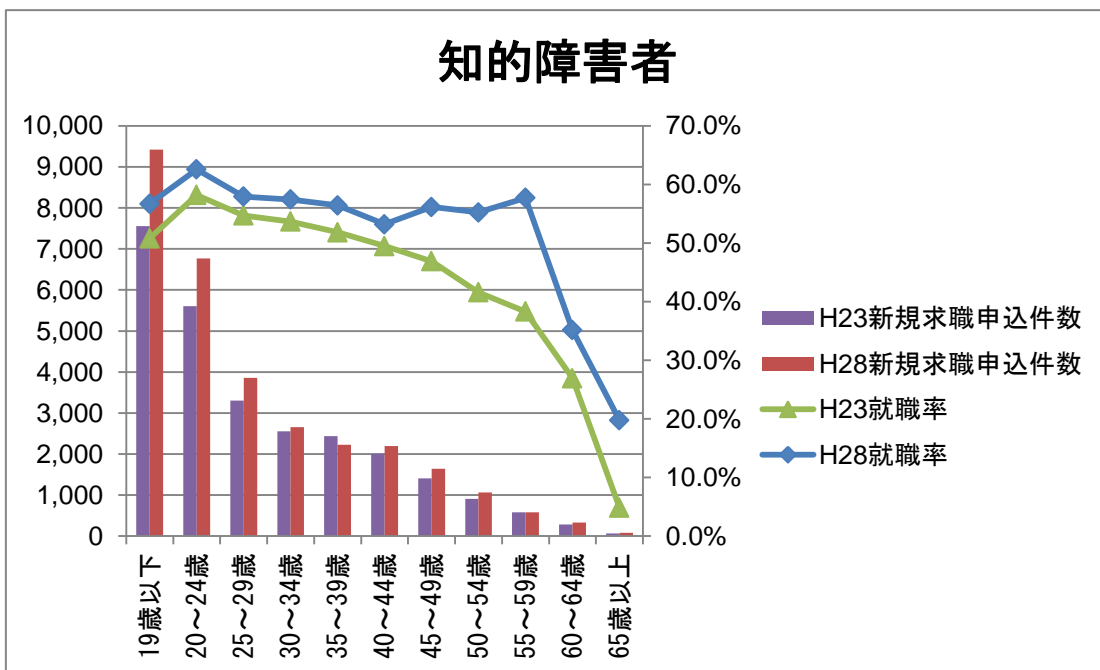
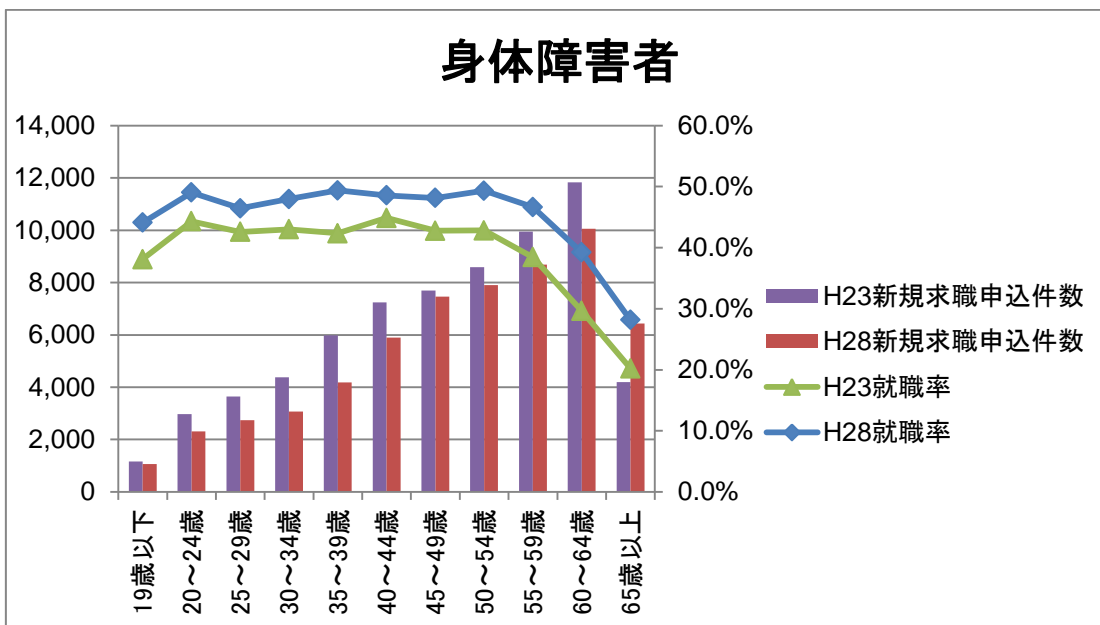
※（各年代就職件数）÷（全年代計就職件数）を比較



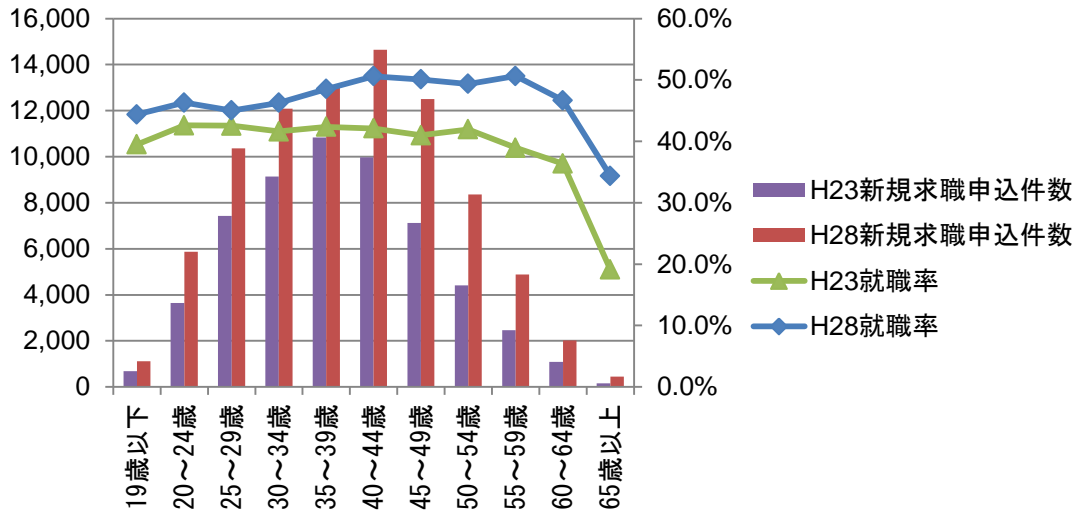
※（各年代の各障害者手帳所持者）÷（20歳～69歳の各障害者手帳所持者の合計）を比較

出典：平成28年生活のしづらさなどに関する調査

図5 年齢別新規求職件数、就職率の推移



精神障害者



一般労働者

